



単元-2 本当の自信とコミュニケーションスキルの形成

授業-6

賞賛の気持ちを表現する

この授業では

- 本当の自信の3本脚の2本目「自分や他の人を大切に、認め合うこと」について、引き続き学習する。今日の授業は、生徒達にクラスメイトをはじめ他の人の好ましい行動や性質に対し、賞賛の気持ちを表すよう促す。また、この授業は、個人の違いを賞賛する機会にもなる。

ねらい

- 他者に対する賞賛の気持ちを表す練習をする。

今日の言葉

- 我々の生計は『得ること』で成り立っているが、
我々の人生は『与えること』で成り立っている。

ウェストン・チャーチル

教材と準備

- ワークシート「賞賛の手紙」
- 掲示物「本当の自信の3本脚」（授業1より）
- 大きめの白い紙皿（厚紙に円を印刷したものでよい。）
- 幅広の両面テープ（紙皿の裏面に貼っておく。）
- サインペン（書きやすいフェルトペンで、個性に合わせて好きな色を選択させるとよい。）
- マグネット
- 1週間前に生徒1人につき3～5人の「秘密の友達」を決め、その友達の行動や言葉掛けの良いところを見つける取り組みを3日～1週間程度行う。人間関係の配慮が必要な場合もある。
- 「秘密の友達」を観察しているか確認し準備を促す。この段階で、記録は「具体的に」と呼びかけておくと伏線になる。

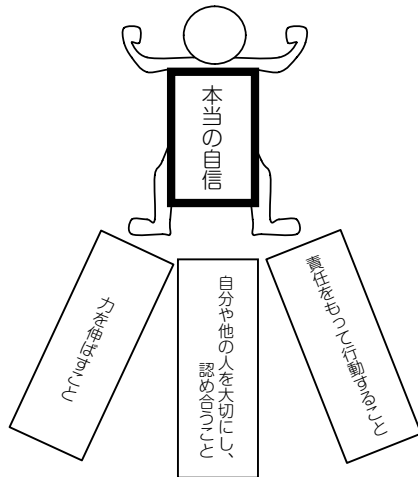
生徒は・・・

- 他者に敬意をもって接するべき理由がわかる。
- 明確なほめ方とあいまいなほめ方の違いがわかる。
- クラスメイトそれぞれの性質、能力、趣味または行動などに賞賛の気持ちを表す。



板書計画

- ねらい** 他者に対する賞賛の気持ちを表す練習をする。
- 今日の言葉** 我々の生計は『得ること』で成り立っているが、
我々の人生は『与えること』で成り立っている。



賞賛の気持ちを伝える方法

- ・ 言語的な方法 すばらしい！ きれいだ！
- ・ 非言語的な方法 拍手、ハグ、goodサイン など

あいまいな表現

- ・ 素敵だね。
- ・ 優しいね。
- ・ ありがとう。



明確な表現

- ・ その新しい髪型素敵だね。
- ・ いつも声をかけてくれて優しいね。
- ・ お弁当と一緒に食べてくれてありがとう。

流れ	学習内容	教材教具 ※留意点
<p>導入 （5分）</p>	<p>質問 今日の言葉についてどう思うか。</p> <p>説明 「聞くこと」は「与えること」の1つの形である。私たちの時間や関心を与えているのである。また私たちは、言葉や行動を通して他の人に敬意をもって接することもできる。その方法の1つが、他の人がしたことやできることに対して賞賛の気持ちを表現することである。</p>	<p>※「ねらい」と「今日の言葉」を板書／提示。</p>
<p>情報とスキル （20分）</p>	<p>1. 自分や他の人を大切にすることの重要性について話し合う</p> <p>質問 できるだけ多くの生徒に、以下の質問に答えてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「相手を尊重する」という言葉は、どういう意味か。 ・私たちが相手のことを良いなと感じた時、相手にそれを言葉で伝えなくても、相手に賞賛の気持ちが伝わるか。 ・相手がしたことやできることに対して賞賛の気持ちを相手に伝えた方が良い理由は何か。 ・相手が自分の良い点を言ってくれたら、どのように感じるか。 ・自分が誰かのために何か特別なことをしたのに、相手がそれに気付いていないとしたら、どんな気持ちがするか。 ・相手が自分に感謝していることを示してくれたら、どのように感じるか。そのことが、自分の自信にどう影響するか。 <p>例 ほめてもらうと気持ちがいい、伝えてもらわなければわからない など</p> <p>説明 良いところを見つけて、伝えることを「賞賛」と言う。</p> <p>質問 本当の自信を支える3本脚を覚えているか。人に賞賛の気持ちを伝えることは、本当の自信を支えるどの脚に関係しているか。</p> <p>説明 2本目の脚「自分や他の人を大切に、認め合うこと」に関係している。この力を伸ばすために、今日は他の人に敬意や賞賛の気持ちを表す方法について学習する。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>注／秘密の友だちを1週間ほど前に決めて観察させる場合、ここまでの内容を軽く説明しておく。</p> </div> <p>2. 賞賛の気持ちを表す方法を紹介する</p> <p>説明 賞賛の表現のしかたには、言語的な表現と身振りのような非言語的な表現がある。</p> <p>質問 その言語的な表現と非言語的な表現の例を考える。</p> <p>例</p> <p>〈言語的な表現〉 すばらしい！、かっこいい！、速い！、きれいだ！、いいね！、すごい！ など</p> <p>〈非言語的な表現〉 拍手する、goodサイン、頭をなでる、ハグする など</p> <p>3. あいまいな表現と明確な表現を区別する</p> <p>説明 賞賛の言葉は具体的でなければならないことを説明する。</p> <p>「いい人だ」と言うだけでは、表現があいまいすぎて、相手には何を意味しているのかははっきりとはわからない。代わりに「ユーモアのセンスが好きだ」と言えば、表現が明確で具体的になり、相手は何が評価されているのか、はっきり理解できる。</p>	<p>※実際に誰かをほめて、感想を述べさせる方法もある。</p> <p>※掲示物「本当の自信の3本脚」</p> <p>※ほめること、ほめられることの意味を考えると、2番目の脚を思い出させる。</p> <p>※例は、できるだけたくさん生徒から引き出すと具体的に表現できるようになってくる。</p>

流れ	学習内容	教材教具 ※留意点
情報とスキル	<p>説明 黒板に「あいまいな表現」と「明確な表現」と書き、「あいまいな表現」の下に例を挙げる。なぜそれらがあいまいかを尋ね、対応する明確な表現をいくつか挙げさせる。</p> <p>指示 一定期間観察してきた「秘密の友達」の記録用紙を見直し、今日の言葉を相手に伝えるかを選ぶ。</p>	<p>※相手の自信を支える活動であるから、励ますようなコメントを選択するように強調する。</p>
練習 (20分)	<p>1. 賞賛の気持ちを表す活動</p> <p>説明 これからお互いに賞賛の気持ちを表す活動を行う。</p> <p>指示 ①紙皿に自分の手形と名前を書く。 ②背中に紙皿を貼る。(両面テープの剥離紙はとっておく。) ③自分の「秘密の友達」の所に行き、背中の手形の指に観察した良いところを具体的に書き、署名もする。 時間があれば、空いているところに他の人を書いてもらっても良い。 ④手形の書き込み状況を確認して着席させ、合図で一斉に紙皿を背中からはずし、机の上に置かせ、書いてもらった「賞賛の言葉」を読ませる。</p> <p>説明 賞賛の手形を取っておき、他の人が自分を評価してくれている点を思い出したいときに読むとよい。</p>	<p>紙皿 (両面テープ付き) サインペン</p> <p>※剥離紙：背中からはがした後で貼りなおすとベタつかない。 ※賞賛の手形をきれいに仕上げ、自分の記念になる作品にしたり、教室に掲示したりするとよい。</p>
(振り返り)	<p>質問</p> <ul style="list-style-type: none"> 人を賞賛する時に、「あいまいな表現」より「明確な表現」の方が良いのはなぜか。このことと、本当の自信の3本脚の1本目「力を伸ばすこと」にはどのような関係があるか。 クラスの中で、お互いに良いところを賞賛し認め合うことは、どんなことに役立つか。 自分が友達に尊重され賞賛されていると知ることは、どのように自信を高めるか。2人1組で話す。 自分の家族や友達、先生、地域の人たちにどのように敬意や賞賛の気持ちを表現できるか。 他の人に敬意を示すことは、どのように自分自身への敬意を強めるか。 	<p>※自分自身の貴重な特質を確認できることは、自信をもつ上で重要であることに気付かせる。</p>
応用 (5分)	<p>1. ノートへの記入</p> <p>指示 自分が尊敬している人の名前をノートに書く。その人になったつもりで、その人の視点から実際のあなた自身に対して、尊重や賞賛することを伝える短い手紙を書く。</p> <p>2. 次時への課題</p> <p>指示 「賞賛の手紙」を作成する。賞賛を表す方法を選び、家族（一緒に住んでいない人やペットも含め）に対して実行して、家族からの返事をもたらせる。また、どのように賞賛を表したか、家族からどのような反応があったかを書いてくる。</p> <p>《代案》</p> <p>指示 「賞賛の車輪」を描かせる。車輪の中央にだれかの名前を書き、スポークで区切られた部分に1つずつその人に対する肯定的な言葉や文を書く。できあがったものをその人に渡すよう促す。</p>	

年 組 番 氏名：

日付：

賞賛の手紙

家族（一緒に住んでいない人やペットも含めて）に肯定的な言葉や文を書き、返事をもらいましょう。

<p style="text-align: right;">^</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p style="text-align: right;">より</p>	<p style="text-align: center;">〈返信〉</p> <p style="text-align: right;">^</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p style="text-align: right;">より</p>
--	--

<p style="text-align: right;">^</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p style="text-align: right;">より</p>	<p style="text-align: center;">〈返信〉</p> <p style="text-align: right;">^</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p style="text-align: right;">より</p>
--	--